

# ぼうはん栃木

発行

(公社) 栃木県防犯協会

栃木県風俗環境浄化協会

宇都宮市昭和3-2-8

電話 028(666)7700

FAX 028(666)7738



撮影場所/真岡市

**特殊詐欺にだまされないで!!**

平成30年中

被害額約3億7千万円(本県)



「防犯マスコット」  
©SUSUMU MATSUSHITA ENTERPRISE



風俗環境浄化協会  
シンボルマーク

No.181号

みんなで つくろう 安心の街





公益社団法人 栃木県防犯協会  
鈴木 誠一


## 会長就任あいさつ

このたび、公益社団法人栃木県防犯協会の会長に就任いたしました鈴木でございます。皆様のご協力をいただきながら、当協会の円滑な運営に努めてまいりたいと存じますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

当協会は、平成二五年四月一日に、公益法人制度の改革に基づき「公益社団法人」へ移行し、より一層の公益事業の充実を図ったところであり、来年には創設三五周年を迎えようとしております。これもひとえに、関係の皆様方のご理解、ご支援の賜と感謝申し上げます。

さて、県内の治安情勢を見ますと、刑法犯認知件数が平成一六年以降一五年連続で減少しております。これまでの県、警察をはじめとする関係機関、防犯ボランティアの方々のご協力の成果であり、あらためて敬意を表する次第であります。

しかしながら、その一方で子どもや女性を狙った犯罪、振り込め詐欺などの特殊詐欺、更にはサイバー犯罪も後を絶たず、県民の体



栃木県警察本部生活安全全部総括参事官  
生活安全企画課長 沼尾 定男

## 安全で安心な、とちぎの実現を目指して

今春の異動で、生活安全企画課長に着任いたしました沼尾です。どうぞよろしくお願ひいたします。

皆さま方には、日ごろより県民が安全で安心に暮らせる地域社会づくりを始め、警察活動各般にわたるご理解とご協力をいただき、心から御礼を申し上げます。

さて、本県における治安情勢ですが、昨年の刑法犯認知件数は、一、三四六件で、戦後最少であった平成二九年の数を更新したところであり、認知件数が四万件を越えた平成一五年をピークに、一五年連続で減少する結果となりました。これも皆様方と一緒に取り組んでまいりました犯罪抑止対策に、一定の効果が見られた結果と考えております。

その一方で昨年の特殊詐欺の被害額は三億七千万円を越え、依然として県民の財産に対する大きな脅威となっており、弱い立場の高齢者や女性、子供を被害対象とした犯罪が後を絶たず、県民の体感治安の改善には至っていないのが現状であります。

真に「安全で安心なとちぎ」を実現するためには、県民一人ひとりが防犯意識を強く持ち、自らが被害に遭わないことはもとより、地域社会全体で子供や女性、高齢者などの社会的弱者を犯罪から守ることが重要であります。

そのためには、警察や防犯協会だけではなく、自治体や防犯ボランティア、地元企業などが緊密に連携し、官民一体となって「犯罪の起きにくい社会づくり」をこれまで以上に進めていかなければなりません。

警察におきましては、犯人検挙に全力をつくすのはもちろんのこと、栃木県防犯協会をはじめとする関係機関・団体や防犯ボランティアの皆様との連携を更に強化し、犯罪被害に遭う県民を一人でも少なくすべく、実効性のある犯罪抑止対策を推進してまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。



### 栃木県防犯協会定時総会 及び臨時理事会の開催

栃木県防犯協会は、去る五月二七日(月)、令和元年度の定時総会を宇都宮市のニユーみくらにて開催しました。

総会では、顧問の原田警察本部長をはじめ、須藤会長、各地区防犯協会長らが出席し、須藤会長、原田警察本部長のあいさつに続き平成三〇年度の事業報告及び収支決算報告を審議し、承認されました。また、任期満了に伴う役員の選任議案が提出され、原案どおりに可決されました。

これを受け、総会後の臨時理事会において、会長、副会長、専務理事の選任を行いました。

新旧役員の選任・退任状況は次のとおりです。

#### 【新役員】

会長	鈴木 誠一(就任)
副会長	古川 達也(就任)
理事	福田 治雄(再任)
理事	國政 英夫(再任)
理事	橋本 源一郎(再任)
理事	永島 信男(就任)
理事	益子 照雄(就任)
専務理事	永嶋 均(再任)
監事	齋藤 隆(再任)
監事	五家 眞佐江(再任)

#### 【退任役員】

会長	須藤 稔
副会長	佐藤 栄一
理事	五十嵐 弘
理事	稲葉 光二

※退任された役員の皆様には、大変お世話になりました。



### 栃木県防犯協会 理事会の開催

栃木県防犯協会は、去る三月二二日(金)に平成三〇年度第二回理事会、五月八日(水)に令和元年度第一回理事会を宇都宮市のニユーみくらにて開催しました。



理事会では、警察本部山口生活安全部長出席のもと、須藤会長をはじめ理事、監事出席のもと、各議案を審議し、原案どおり承認されました。

#### 三月理事会

○平成三一年(令和元年)度

事業計画

○収支予算案 他

平成三一年(令和元年)度は、

次の事項を重点に事業を推進することとしました。

・防犯意識及び防犯緒対策向上のための啓発事業

・防犯対策の調査研究

・防犯功労者等の表彰

・幼児誘拐防止巡回指導

・自転車防犯対策事業

・風俗環境浄化活動 等

#### 五月理事会

○平成三〇年度事業報告

○平成三〇年度収支決算報告 他

### 栃木県防犯協会女性部 全体会議の開催



四月八日(月)、宇都宮市東市民活動センターにおいて、栃木県防犯協会女性部の新年度最初の全体会議を開催しました。

会議では、永嶋専務理事、川嶋部長のあいさつ後、今年度の活動計画について活発な話し合いがもたれました。この結果、今年度の活動方針として、引き続き振り込め詐欺防止寸劇等を実施することに決定しました。

また、本年度は、栃木県が北関東三県女性部研修会の主催県となることから、その基本方針について協議しました。



# 地区防だより

## 下野地区防犯協会連合会

### 防犯広報活動の実施

下野地区防犯協会連合会では、去る平成三〇年一〇月道の駅しもつけにおいて、下野警察署及び自主防犯団体等と合同で全国地域安全運動のセレモニーを開催しました。



セレモニーでは、道の駅利用者等に対し、明治地域ブラスバンド部明晃による演奏会を実施すると共に防犯広報用チラシ等の配布をし、防犯意識の高揚を図りました。

## 大田原市防犯協会

### 安全で安心な地域づくりの実施

大田原市防犯協会では、安全で安心な地域づくりを行うことを目的として様々な活動に取り組んでいます。

このため、平成三〇年九月大田原警察署において防番ポスター・地域安全マップ審査会、平成三一年一月に青少年の健全育成を目的とした少年剣道錬成大会を開催するなど、各種事業を推進しています。



## 自転車防犯登録をしましょう

◎自転車の防犯登録は、法律で義務づけられています。

◎登録の方法は？

お店の備え付けの「自転車防犯登録カード」に住所、氏名、電話番号を記入するだけです。

◎登録料六〇〇円が必要です。

### 自転車防犯登録のメリット

・自転車の見やすいところに登録シールが貼られているので、盗難防止効果があります。

・自転車が盗難にあっても、防犯登録標や車体番号によって所有者の特定が早期に容易にできます。

・自転車利用者が万一、事故にあい、仮に連絡先が不明であっても、登録された自転車であれば、すぐ家族に連絡できます。



## 賛助会員の募集中です

### 賛助会員のメリット



●お問い合わせは

栃木県防犯協会事務局まで

☎〇二八(六六六)七七〇〇

公益社団法人栃木県防犯協会では、当協会の趣旨に賛同いただける法人、団体、個人の賛助会員を募集しています。

☆賛助会員の年会費

一〇一万円(一〇以上)です。

☆「賛助会員の証」の交付等

賛助会員の方には、会員証プレートを交付するほか、機関誌

「ほうはん栃木」を送付しています。

また、当協会資料等への会員

名簿の登載等を行います。

## 連載マンガ「カメ子ちゃん」

### それはバレルよ…

木村 晃代作

